

財政状況等一覧表（17年度）

団体名 荒尾市

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）（百万円）

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	17,425	17,736	311	366	14,828	26	基金から482百万円繰入
有明情報処理センター事業特別会計	163	163	0	0	0	63	
普通会計	17,501	17,812	311	366	14,828	26	

2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）（百万円）

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
水道事業会計	779	594	185	-	3,394	46	法適用企業
病院事業会計	5,495	5,838	343	665	1,664	350	法適用企業
公共下水道事業会計	(歳入) 2,067	(歳出) 1,977	(形式収支) 1,449	(実質収支) 1,453	9,154	500	法非適用企業
荒尾市工業団地造成事業特別会計	(歳入) 1	(歳出) 1	(形式収支) 0	(実質収支) 0	0	1	法非適用企業
国民健康保険特別会計	(歳入) 6,398	(歳出) 6,188	(形式収支) 210	(実質収支) 210	0	466	
老人保健特別会計	(歳入) 7,889	(歳出) 8,037	(形式収支) 148	(実質収支) 0	0	583	
介護保険特別会計	(歳入) 4,792	(歳出) 4,572	(形式収支) 220	(実質収支) 220	200	667	
交通災害共済特別会計	(歳入) 11	(歳出) 11	(形式収支) 0	(実質収支) 0	0	0	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 不良債務が～百万円となるときは、「～」と表記している。
 3. 公共下水道事業会計については、歳入に前年度からの繰越金(21百万円)が、歳出に前年度繰上充用金(1,560百万円)が含まれていないため、歳入 - 歳出が形式収支と一致しない。

3 関係する一部事務組合等の財政状況（百万円，%）

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
有明広域行政事務組合	8,864	8,176	688	266	7,750	14.16%	
大牟田・荒尾清掃施設組合	1,319	1,266	53	53	5,065	25.06%	
荒尾競馬組合	6,989	7,911	922	922	0	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況（百万円）

	経常損益 (千円)	資本又は正味財産 (千円)	当該団体からの出資金 (千円)	当該団体からの補助金 (千円)	当該団体からの貸付金 (千円)	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	備考
荒尾市自治振興公社	303	31,727	30,240	6,000	0	0	0	
荒尾市土地開発公社	629	292,171	1,000	0	0	0	95	
荒尾商業開発	20,763	595,157	180,000	0	0	0	0	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.46	実質収支比率	3.6
実質公債費比率	13.6	経常収支比率	94.1

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。